

～ 駅前エリア ～ 駅前ロータリー全景



箕面を代表するイロハモミジを用い、地域性やシンボル性を表現する。

既存のバスシェルターにグレー系の塗装を行い、周辺施設との調和と明治らしさを備える。

舗装を石畳とし、足元からも情緒を演出する。

明治をイメージする色や材質を用いたデザインとレンガ調の建物や印象的なモミジにより、明治の森（箕面山）の玄関性を印象づける。

～ 駅前エリア ～ ローター西側

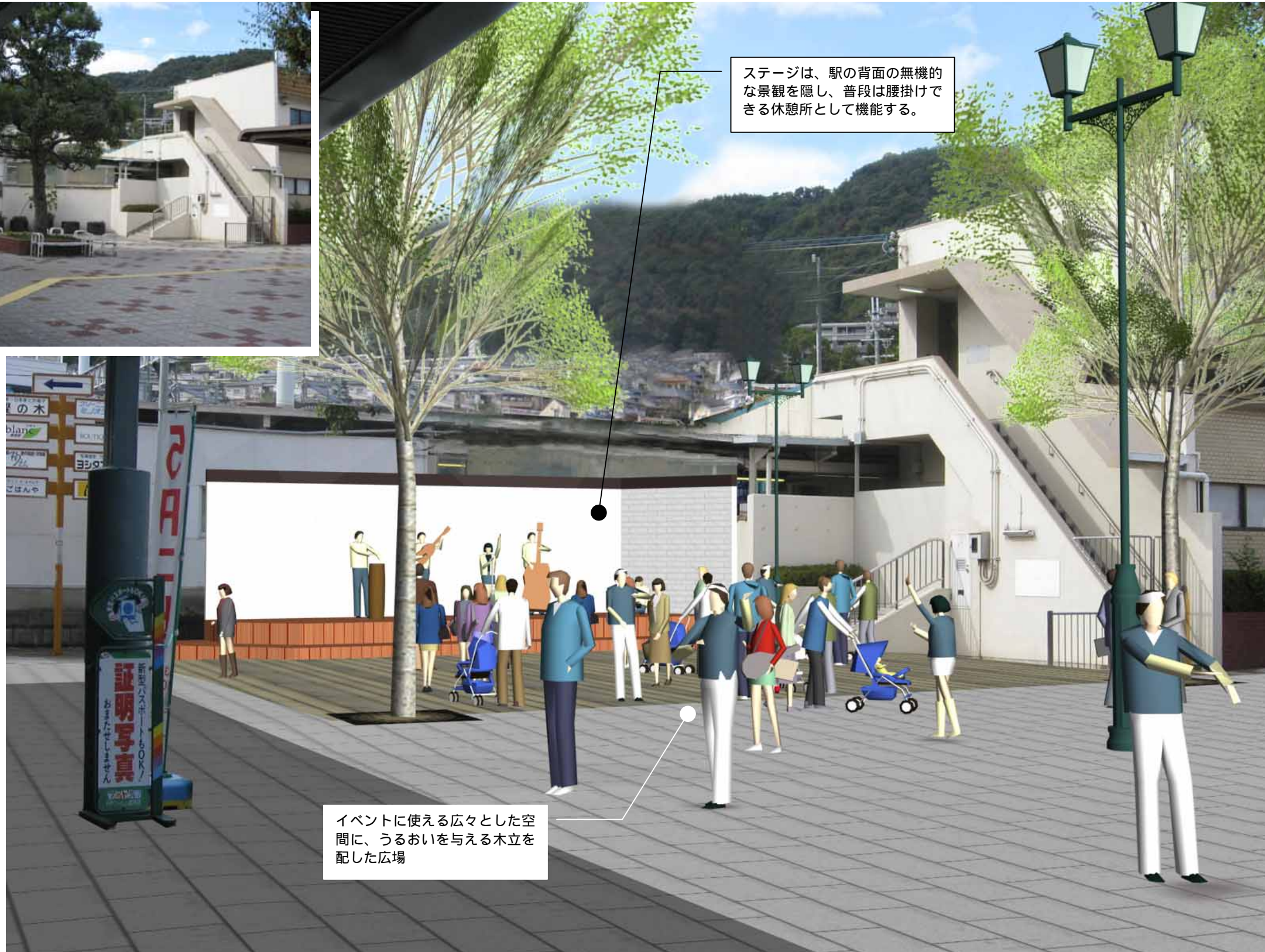


軽さと、柔らかさを感じさせるガラス屋根のデザイン。

グレイ系のくすんだ色と柱部の装飾により、明治らしさを出す。

滝道から本町通り入口までを石畳の舗装でつなぎ、商店街へといざなう。

～ 駅前エリア ～ ローター南西角



ステージは、駅の背面の無機質な景観を隠し、普段は腰掛けできる休憩所として機能する。

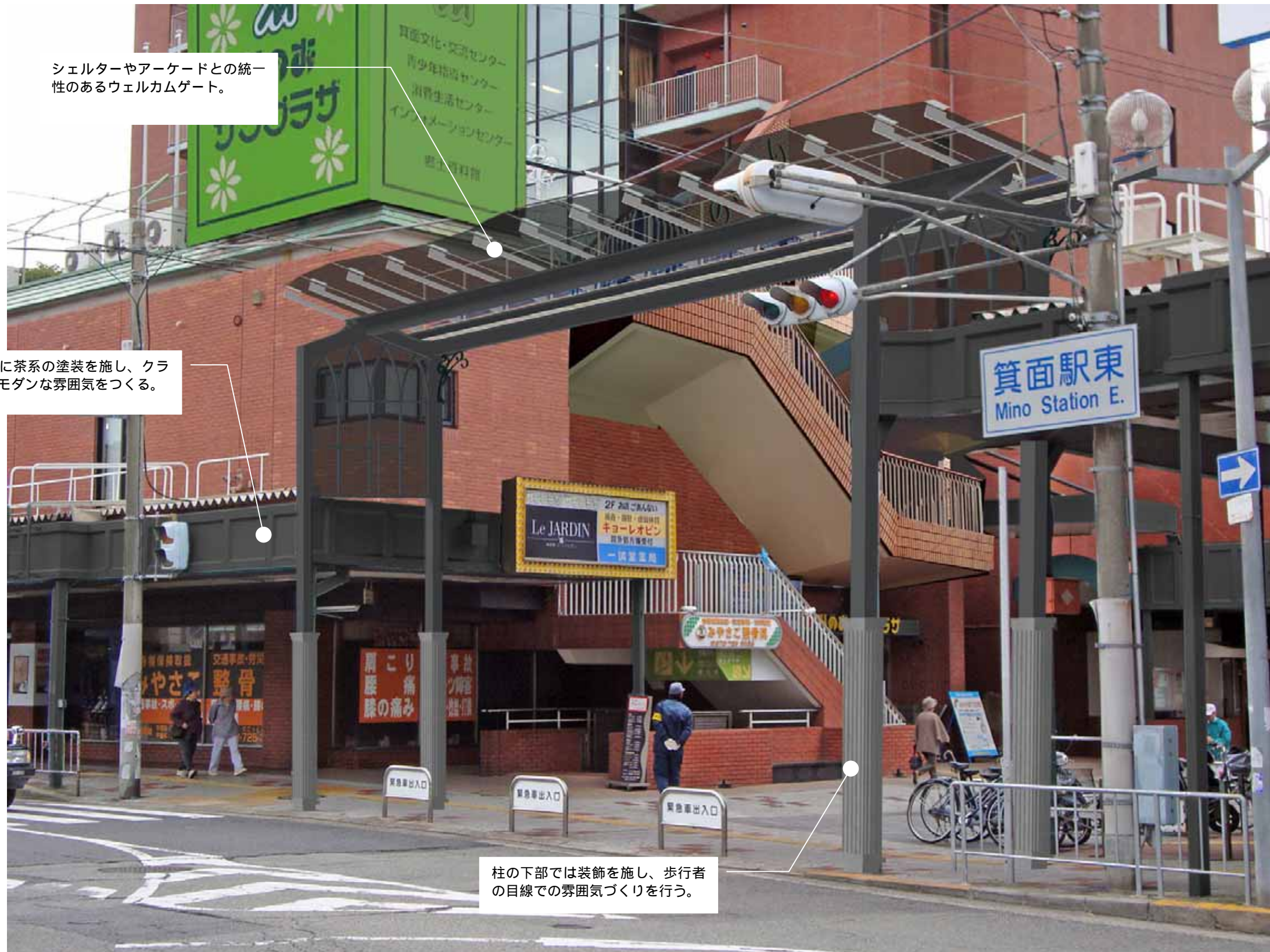
イベントに使える広々とした空間に、うるおいを与える木立を配した広場

～ 駅前エリア ～ ローター南側と

シェルターやアーケードとの統一性のあるウェルカムゲート。

アーケードに茶系の塗装を施し、クラシックでモダンな雰囲気をつくる。

柱の下部では装飾を施し、歩行者の目線での雰囲気づくりを行う。



～ 駅前エリア ～ 箕面駅北口



滝道から降りてきた人を、商店街へといざなうために、街の情報版を設置する。